

第6回多摩会会合・懇親会のご案内

平成28年7月27日
文化活動委員会多摩会幹事
高橋令幸、川本佳史

梅雨明けが今待ち遠しい今日この頃ですが、皆様にはご健勝にてご活躍のことと存じます。

さて、第6回多摩会を、9月3日（土）に下記要領にて開催いたします。今回も前回同様に八王子駅前
前の東急スクエアビル内で会合（講演会）を開催いたします。ただ懇親会は、スカイラウンジ・クレア
に先約があるので、八王子駅近辺での居酒屋かレストランなどでの開催を予定しております。

講演会では、藤江明雄氏に「地震について」というテーマで地震の短期予知技術の開発から予知活動
への流れを、ご自身の調査や文献収集を基に易しくお話しいたします。

皆様、どうか万障お繰り合わせの上、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

ご出欠のご返信は、**8月7日（日）までに**、文化活動委員会幹事 bunka@ssis.or.jp と文化活動委員会多
摩会幹事の川本 kawamoto9009@gmail.com 宛てに返信をお願いいたします。

追伸 これまでの多摩会につきましては、その報告が、SSISのHP>各委員会サイト>文化活動委員
会>活動状況欄に掲載されておりますので、ご覧いただければ幸いです。

記

1. 日時：平成28年9月3日（土） 15:00～19:30
2. 場所：八王子東急スクエアビル内（八王子駅前）
 - (1) 会 合 八王子学園都市センター 第5セミナー室
〒192-0083 八王子市旭町9番1号 八王子東急スクエアビル 12F
Tel: 042-646-5611
 - (2) 懇親会 居酒屋「絆」八王子店
東急スクエアビルから西に100m
八王子市三崎町4-9 山川ビル8F
Tel: 050-5257-5126
3. 費用：4000円程度（懇親会参加者）
4. 内容：
 - 1) 藤江明雄氏による講演（15:00～16:30）
テーマ：「地震について」
講演概要と藤江明雄氏の略歴などは次のページを参照願います。
 - 2) 意見交換（16:30～17:00）と懇親会（17:00～19:30）
多摩会の今後の運営についての意見交換と近況紹介しながらの懇親

以上

講演概要

日本地震学会は、長年国からの支援もあり、研究成果の発表や世界最高密度の地震計を国内に設置を続けた。しかし、地震短期予知に関して成果はなく、阪神・淡路の大地震を予知できず批判を浴び、研究の方向転換がなされた。

筆者は電気通信大 早川名誉教授の電波伝搬異常から地震短期予知研究成果や 豊橋技科大 水野彰教授の大気イオン密度変動から地震短期予知可能との講和を聴講し、地震予知技術の全貌を知りたくなり、文献を収集、読み漁り、取りまとめましたので皆様にお目に掛けます。

藤江明雄氏の略歴など

1933.08 現山梨県都留市 生まれ

1953.04 千葉工業大学 電気工学科 入学

在学中、アマチュア無線 国家試験 2種合格、学内に JA1UD 無線局を開局

1957.03 同学卒業

1956.04 東京大学 生産技術研究所第3部（電気） 半導体研究生

1958.01 日本電気入社 電子管工業部半導体開発部 応用技術課に配属

以後、成長拡散型 Tr の設計と改良から量産を担当、量産日本一となる

1979.07 第2次オイルショック時、NEC は市場情報に疎く、10月まで量産、在庫山積。

他社は7月頃から市場情報で減産体制に、販売数量激減、在庫少。この生産差異により市場回復時に NEC は半導体販売日本一となる。

この処理に販売事業部応用技術部長で配転対応。

1980.07 日本電気 IC マイコンシステム（株）設立で出向、取締役技術部長

1998.07 海上電気（株）に出向、取締役技術部長、技術顧問を歴任後退任

この間、静電気学会から進歩賞、功績賞を受賞

主な著作物

- ・高周波高出力トランジスタ（入江、藤江、山根 共著）日刊工業出版 1970年刊
- ・ウエットサイエンスが拓くプロダクトイノベーション（大見忠弘 編著）
6章 ウエットプロセスにおける静電気発生の問題点（藤江分担）
- ・よくわかる洗浄装置の周辺技術（洗浄協議会編著 日刊工業新聞社刊）
- ・半導体デバイスの低雑音化研究：{2入力換算雑音源評価法を中心に}
- ・電子デバイスにおける ESD 対策の推移 静電気学会誌29.2（2005）92-97
- ・半導体分野の ESD（静電気放電）に関わる諸問題
信頼性学会誌2013 Vol.35、No.6

以上